



東中学校 学校だより

2月号(令和6年2月6日発行)

TEL042-471-2765 FAX042-472-7995 URL : <http://members2.jcom.home.ne.jp/higa-j/index.htm>

読書のススメ

副校長 小林 敦

1月29日(月)から本校の読書旬間が始まりました。図書委員から「オススメ本の紹介」もありますので、生徒の皆さんはこの旬間を活用して本に親しんでほしいと考えています。

保護者の皆様、図書室にボランティアの方がいらっしゃるのをご存じでしょうか?毎週、月曜日・火曜日・木曜日に来校しています。(曜日によって時間は異なります)図書館を普段から開館して生徒の皆さんに図書室の本を活用してもらう目的で開始しました。金曜日には学校司書の方が来校していますが、本のポップを作成したり新着図書の紹介など司書とボランティアの方が連携して行っています。生徒の皆さんは、特設コーナーもありますので休み時間、昼休み、放課後等図書室を活用してほしいと考えています。

昨今、言語活動の重要性が唱えられて久しくなります。現行の学習指導要領にも記されていますが、これはなにも国語科だけに限ったことではなく各教科で取り組むことになっています。しかし、一朝一夕で身に付く訳ではありませんので、習得にはある程度の時間が必要です。そこで必要になってくるのが、読書活動ではないでしょうか。単に語彙を増やすだけでなく、作品を鑑賞して自分の考えを表現するまでの活動が関連してくると思います。このような地道な作業を積み重ねていくことによって豊かな言語活動を行うことができると考えられます。

もう一つ、生成AIとの関連があります。先日、読書感想文のコンクールの審査会に参加しましたが、どの学校の先生も生成AIについての弊害を口にしていました。生成AIの作った文章は検証する必要があり、その人のオリジナリティがあるかと言えば、あると断言はできません。文章の中に誤りやフェイクが隠されている場合もあります。その真偽を見極める力が必要ですが、読書量が少ないと見極めはできないと思います。これから必要とされる能力として、生成AIを使いこなすための言葉を選択する職業が出現すると予想されますが、これも読書量、語彙力が無いと務まらないのではないのでしょうか。

このように、功利的な面から読書のススメについて述べてきましたが、人生においてそのためにだけ読書をするのではつまらない人生になります。ここで皆さんに古典を読むことをおすすめいたします。高校の古典の授業が・・・だった方もいらっしゃると思いますが、古典は千年単位の歴史の審査に耐えたものです。古典があるからこそ、古代中国の人物の言葉に共感したり、平安時代の作者の感性に触れたりすることができるのです。素晴らしいことではないのでしょうか。

また、古典を模してゲームや漫画を創造することもできます。私の知人のゲームクリエイターは、新しいゲームを開発する前に必ず「指輪物語」を読むと言っていました。ゲームの世界でバイブルとされる「指輪物語」を読むことにより、ゲームのアイテムやキャラクターについて考えるのだそうです。そういえば、歌舞伎の「仮名手本忠臣蔵」も江戸幕府への批判とされないよう大石内蔵助を大星由良助に、悪役の吉良上野介を高師直へと人物設定を変え、江戸時代から室町時代に時代設定を変えています。このようにゲームのキャラクターを考えたり重層的な時代の構成を設定することは、生成AIではなかなかできないことだと考えます。何よりも、あらずじ等現代の人がなかなか理解できないことを江戸時代の庶民が知っていたことにも驚かされます。

生涯、読書をして人生の楽しみを見つかることができれば、人生が豊かになると思います。日本の中世の時代に第一級の知識人であった、吉田兼好が「徒然草」の中で「少しの事にも先達はあらまほしき事なり」と言っていますが、読書の中で人生の先達を見つかることも楽しいと思います。

さて、3年生の皆さんは、これから入試が本格化しますが、入試が終わったら思いっきり読書をしてみてください。ご健闘を祈ります。

1年スキー教室

1月28日(日)から30日(火)まで、本校1年生によるスキー教室が実施されました。天候にも恵まれ、充実した3日間を過ごすことができました。インストラクターの方の指導をきちんと聞いて上達する人や粘り強く練習に取り組んだ人等、皆さん頑張りました。怪我等でスキーの実習ができなかった人も、インストラクターの方にスキー場の上の方にある、サンセットテラスまで連れていってもらい記念写真を撮ってきました。一生の思い出になる行事になったと思います。普段学校ですることができないことを充分経験することができたと思います。ご家庭で準備や健康管理をしていただいた保護者の皆様ありがとうございました。



地域の方からの感謝の言葉より

先日、地域の方から東中学校の生徒の行動に感謝いたします。という連絡がありました。一つは、マンションの周辺のゴミを集めて処分をしてもらってとてもありがたいという内容でした。二つ目は、上の原交番の近くで高齢の方が困っている時に助けていただき、感謝を申し上げますという内容でした。昨年度も「わたしは、埼玉県民ですが、東中学校のお子さんが毎朝おはようございます。と声をかけていただいているので、とても気持ちがいいです。」とわざわざ電話をかけてくださる方もいました。生徒の皆さんのやさしい気持ちが、伝わってきます。世知辛い世の中ですが、やさしい気持ちを忘れずに生活できれば良いとおもいます。また、地域の方からの連絡がありましたら、その都度報告したいと考えています。

○生徒の活躍 おめでとうございます!!

北多摩美術展に出品されました。

(2月2日(金)～5日(月) 西東京市スポーツ・文化交流センター「きらっと」にて) (敬称略)

1年 平面構成：岩崎奈々美 後藤悠 高橋心菜 津田治也 井上珠衣 浦田にこ 浦和莉愛 小島彩夢

立体造形「そっくりにつくってびっくりさせる」：荒井結心 延澤日南乃 小島由奈 進藤咲希

2年 風景画：佐々木美由希 佐藤伶 常岡晃成 寺村実優 成田美優 森屋美羽 要野紗依 小倉歌穂

落合美月 神岡沙代 高山和奏 藤原理緒 堀内望多

銅板レリーフ：岸勇太朗 滝澤秀磨 林甫乃香 横山莉子 小倉歌穂 篠崎花絵 武澤美空

宮崎匠

3年 点描画：石田ひなた 吉澤彩菜 石井日和 井津こころ 大崎莉央 新村真世 中山凜人

濱田明香里 向山明希 山本華音

飛び出す絵：大橋菜摘 石井日和 小川一粹 管野愛莉

2月の予定

9	金	9組 劇と音楽の会
15	木	定期考査1週間前
21	水	都立一次学力検査
22	木	学年末考査
26	月	学年末考査
27	火	学年末考査
29	木	奉仕委員会 3年出前授業

